

第一部人文・社会科学の役割とその振興に関する分科会（第24期・第1回）議事録

記録：本田由紀

日時：平成29年（2017年）1月29日 13時00分～15時00分

場所：日本学術会議6-C（2）会議室

出席者：亀田達也、亀本洋、木部暢子、古城佳子、佐藤岩夫、西尾チヅル、橋本伸也、藤原聖子、本田由紀、町村敬志、松下佳代、三成美保、宮崎恒二、若尾政希（五十音順、敬称略）

欠席者：戸田山和久、溝端佐登史（五十音順、敬称略）

議題

1. 分科会役員を選出

以下のように分科会役員が選出された。

委員長：橋本伸也、副委員長：溝端佐登史、幹事：木部暢子、本田由紀（敬称略）

2. 第23期における分科会設置の経緯と活動についての紹介

三成委員より、資料に即して過去3回の提言の背景・内容と第24期の課題について詳細な説明がなされた。

3. 各分野における当分野で扱う課題に関連する状況の紹介、交流

第一部内部の分野別委員会を代表する各委員より、それぞれの分野における評価指標のあり方、研究資金とポストの問題等について報告がなされた。

4. 今期、重点的に取り組むべき課題についての意見交換

科学者委員会等との連携のもとに、人文社会科学系各分野からのボトムアップ的な提起が必要であること、人文社会科学の有用性についてのエビデンスが必要であることなどが指摘された。

5. 委員補充についての意見交換など

継続的に審議してゆくことが確認された。

資料 ・ 設置提案書

・ 委員名簿

・ 「学術の総合的發展をめざして—人文・社会科学からの提言—」

・ 三成委員作成資料